



伸びよう阿曽っ子

温かい交流会となりました

12月品格目標：生命尊重



5年生はピアサポート活動で阿曽幼稚園あじさい組の園児と交流をしています。来年度6年生になった子ども達が、入学してしてきた新1年生をスムーズにサポートできるようになることを目標としています。10月の1回目の交流では、5年生の子ども達が幼稚園を訪れ、幼稚園児が喜びそうな遊びをして交流しました。初めての交流で思ったようにうまくいかなかった5年生の子ども達は、その時の反省をもとにどうやったら幼稚園児と楽しい交流ができるか話し合い、2回目の交流は小学校で行いました。事前にペアになる園児に手紙を書いたり優しい接し方や交流内容を考えたりして臨みました。しゃがんで幼稚園児の目線で優しく話しかける子ども、分かりにくい言葉について丁寧に説明する子ども、毎日休み時間を使って司会の台詞を練習し暗記した子ども、予想していたようにならず「どうしよう」「幼稚園の子たち楽しそうだった?」「ちょっと内容を変更して~にしてみようか」と相談し合う子ども等、先生に尋ねて助けを求める事なく自分たちの力で交流会を成功させようとする姿に大きな成長を感じました。ピアサポート活動を通じ5年生の子ども達は「人の気持ちを考えて、心通い合うあたたかいかわりができる。」「自分の思いや考えを自分の言葉で表現することができる。」という力を身に付けたことと思います。また、交流した幼稚園児は、きっと小学校に入学するのが楽しみになったことでしょう。優しいお兄さんお姉さんの名前を覚えて帰った園児もいたようです。5年生のみなさん、とても温かい交流会で、見ている先生達もとても心が温かくなりました。おつかれさまでした。

